北海道医師会館９階理事会室

第13回常任理事会

日　時　令和７年９月９日（火）18：00～18：44
場　所　北海道医師会館・９階理事会室
出席者　松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・青木・荒木・長谷部・髙橋・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、梶・阿久津・松岡各監事、長瀬顧問
（Web参加者）菅田常任理事
（事務局：三瓶事務局長ほか15名）

協議事項

第１号　「職員就業規則」および「職員育児・介護休業等規程」の一部改正に関する件（目黒常任理事）

育児・介護休業法の改正・施行に伴い、当会職員就業規則および職員育児・介護休業等規程の一部を改正、本年10月１日より施行し、次回理事会に諮ることと決定。

第２号　LTC等のこどもの支援に係る協議会に係る構成員の推薦に関する件（目黒常任理事）

末岡常任理事を推薦することと決定。

第３号　日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（髙橋常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座14件を承認することと決定。

報告事項

１．第31回全国医師会共同利用施設総会［８月30日（土）～31日（日）・群馬県高崎市］について（青木常任理事）

日医の主催、群馬県医師会の担当で「地域に根ざした医師会共同利用施設のあり方～　2040年問題が及ぼす影響と対策～」をメインテーマに開催された。１日目は日医・松本会長の特別講演、令和６・７年度全国医師会共同利用施設施設長検査健診管理者連絡協議会報告の後、医師会病院関係、検査・健診センター関係、介護保険関連施設関係の分科会に分かれシンポジウムが行われた。２日目は、群馬県内共同利用施設紹介、分科会報告および全体討議の後、施設見学があり、参加者は371名であった。次回は宮崎県医師会の担当で、令和９年９月11日（土）、12日（日）に開催予定。

２．外部各委員会報告

⑴　北海道感染症対策連携協議会［８月25日（月）・Web併用］について（末岡常任理事）

北海道および各保健所設置市の感染症予防計画について、進捗状況を協議した後、ARI（急性呼吸器感染症）サーベイランスの開始、個人防護具の道備蓄、新型インフルエンザ等感染症等の患者発生時における個別事例情報の公表の考え方、感染症危機管理対応訓練等について報告があった。

⑵　北海道医療対策協議会「第１回地域医療を担う医師養成検討分科会」［８月29日（金）・Web併用］について（佐古副会長）

診療所承継・開業支援事業の概要の説明後、本事業の対象となる診療所承継等重点支援区域の設定について説明があり、提案どおり了承された。また、道内医師確保対策の状況ならびに公立・公的病院からの令和５年度医師派遣実績など医師派遣状況等について報告があった。

３．その他

⑴　会員数について（目黒常任理事）

令和７年７月31日現在の当会会員数は8,108名で、内訳はＡ会員2,266名、Ｂ１会員619名、Ｂ２会員4,642名、Ｃ１会員89名、Ｃ２会員98名、Ｃ３会員394名となった。なお、日医会員数は5,685名となっている。

道総医協関連事項（藤原副会長）

１．地域医療専門委員会第１回周産期・小児医療検討委員会［９月２日（火）・Web会議］について（寺本常任理事）

委員長に札幌医科大学医学部産婦人科学講座教授・齋藤豪委員、副委員長に北海道小児科医会常任理事・土畠智幸委員を選出した後、北海道医療計画等の推進状況および評価、小児救急電話相談事業の委託について説明があり意見交換が行われた。

第14回常任理事会

日　時　令和７年９月22日（月）18：36～18：51
場　所　北海道医師会館・９階理事会室
出席者　松家会長、藤原・佐古・鈴木各副会長、目黒・橋本・水谷・山科・伊藤・青木・荒木・長谷部・髙橋・寺本・白崎・村上・末岡各常任理事、梶・松岡両監事
（Web参加者：菅田常任理事）
（事務局：三瓶事務局長ほか14名）

協議事項

第１号　令和７年度北海道医師会表彰に関する件

（目黒常任理事）

当会表彰規程に基づく70歳以上で会員期間20年以上の会員208名、当会役員・代議員３名、Ａ会員の病院・診療所・老人保健施設従業員455名、国公立等医療施設従業員103名、医師会職員８名の合計777名を表彰選考委員会での選考結果により被表彰者とし、次回理事会にて協議することと決定。

第２号　母体保護法指定医師の指定に関する件

（目黒常任理事）

持ち回りの審査委員会において指定可とされた新規申請者１名、再審査申請者１名を指定医師とすることと決定。

第３号　日本医師会生涯教育講座の認定に関する件

（髙橋常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座12件を承認することと決定。

第４号　その他

⑴　10月行事予定に関する件（事務局）

報告事項

１．表彰選考委員会［９月８日（月）］について

（目黒常任理事）

協議事項第１号で併せて報告。

２．食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会［９月17日（水）・函館市］について（末岡常任理事）

学校における食物アレルギー対策に係る知識を深め、児童への対応をより実践的で実効性のあるものにすることを目的に、医療従事者や学校・幼稚園・保育園の教職員、救急隊員等を対象に開催した。小職の挨拶の後、「食物アレルギーとアナフィラキシーへの対応」をテーマに、市立美唄病院小児科・小林一郎先生から講演があり、練習用トレーナーを用いたエピペンの実技講習も行われた。参加者は35名であった。

３．外部各委員会報告

⑴　第１回離職看護職員相談事業協議会［９月16日（火）］について（寺本常任理事）

離職中の看護職員に対してナースセンター側からアプローチし、求職者となるよう働きかける届出制度を活用した再就業支援について、令和６年度の事業報告および今年度の実施状況の説明があった。令和７年７月末時点で、460人の離職届出者に対し、195人がｅナースセンターに登録し、うち24人（12.3％）が再就業している。当事業の周知には、主要SNSの中では最大規模のユーザー数であり、50代以降の年代にも広く利用されているLINE広告を活用している。

⑵　第１回地域応援看護師確保対策検討会議［９月16日（火）］について（寺本常任理事）

全道的に不足している看護職員の地域偏在に対応するため、未就業看護職員を道内の各地域に派遣する本事業について、令和６年度の事業報告および今年度の実施状況の説明があった。広報の強化策として、北海道移住・交流フェアに出展し、道外からの応援ナースの登録・就業につなげている。令和７年８月１日時点で40施設からの派遣要請に対し、応援者が９名、応援後就職者が１名の実績である。

電子メールによる会員への情報提供について
－メールアドレスの登録－

◇情報広報部◇

本会では、インターネットを利用し、電子メールにより緊急性の高い情報を、会員の皆様に送信提供しております。対象は当会の電子メールアドレス利用者全員と他プロバイダの電子メールアドレスをお持ちになっていて、本会にアドレスを登録している会員です。

他プロバイダの電子メールアドレスの登録につきましては、随時受け付けておりますので、是非ご登録いただきたくご案内いたします。

●電子メールアドレスの登録方法

電子メールで、ご氏名、登録メールアドレスを明記のうえ、下記宛お送りください。

・申込先メールアドレス：**add@m.doui.jp**